

感染症の流行・発生状況について
2023年第23週(6月5日～6月11日) 診断分

● 2023年第23週の警報・注意報

警報	注意報
<ul style="list-style-type: none"> ・A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(八重山保健所) ・手足口病(宮古保健所) 	

● 2023年第23週全数報告について(南部保健所管内)

《五類感染症》
○梅毒 4件
○侵袭性肺炎球菌感染 2件

● ヒトメタニューモウイルス感染症について

昨年度、南部保健所管内において、乳幼児を中心にヒトメタニューモウイルス(hMPV)感染症に伴う急性細気管支炎が認められており、人工呼吸器を必要とする重症例も認められました。hMPV感染症は「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」(以下、法)で規定される1～5類感染症ではないため、沖縄県における流行の実態が把握できておらず、流行状況の把握目的にて、南部保健所では法第15条第1項に基づき、昨年度7月から積極的疫学調査を実施したところです。

本年度においても、南部管内8小児科定点の協力の下、ヒトメタニューモウイルス(hMPV)感染症の流行をいち早く感知するため、引き続き積極的疫学調査を実施しています。

他の感染症とあわせて、以下の一覧表で還元していますので、ご参考にしてください。

※定点医療機関とは、インフルエンザなど18の感染症について、患者の発生情報を提供する医療機関のことです。定点1医療機関あたりの平均報告数で、感染症の流行状況を把握しています。

沖縄県全体報告数

南部保健所管内報告数

疾病名	定点区分	2023年第23週					2023年第23週				
		5/15	5/22	5/29	6/5	(定点あたり報告数)	5/15	5/22	5/29	6/5	(定点あたり報告数)
インフルエンザ	インフルエンザ	33	40	58	45	(0.83)	2	1	4	1	(0.07)
咽頭結膜熱	小児科	5	16	8	14	(0.45)	1	5	2	4	(0.50)
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	小児科	72	52	81	64	(2.06)	20	20	23	14	(1.75)
感染性胃腸炎	小児科	143	106	97	103	(3.32)	61	44	45	36	(4.50)
水痘	小児科	0	3	1	0	(0.00)	0	0	0	0	(0.00)
手足口病	小児科	55	46	29	23	(0.74)	16	12	6	3	(0.38)
伝染性紅斑	小児科	0	0	0	0	(0.00)	0	0	0	0	(0.00)
突発性発疹	小児科	8	14	8	8	(0.26)	2	4	3	2	(0.25)
ヘルパンギーナ	小児科	10	8	10	14	(0.45)	3	5	3	3	(0.38)
流行性耳下腺炎	小児科	1	0	6	2	(0.06)	0	0	1	0	(0.00)
急性出血性結膜炎	眼科	0	0	0	0	(0.00)	0	0	0	0	(0.00)
流行性角結膜炎	眼科	6	6	3	8	(1.00)	2	4	2	3	(1.00)
細菌性髄膜炎	基幹	0	0	0	2	(0.29)	0	0	0	0	(0.00)
無菌性髄膜炎	基幹	0	0	0	1	(0.14)	0	0	0	0	(0.00)
マイコプラズマ肺炎	基幹	0	0	0	0	(0.00)	0	0	0	0	(0.00)
クラミジア肺炎	基幹	0	0	0	0	(0.00)	0	0	0	0	(0.00)
RSウイルス感染症	小児科	27	58	53	61	(1.97)	9	9	11	12	(1.50)
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	基幹	0	0	0	0	(0.00)	0	0	0	0	(0.00)
COVID-19	COVID-19	583	559	853	994	(18.41)	199	193	268	366	(26.14)
ヒトメタニューモウイルス(hMPV)感染症							4	6	12	8	(0.89)

警報
なし

※クラミジア肺炎については、オウム病を除く。